

ぎが11だより



キヤッセ羽生「四季の丘の彩」

12P	10～11P	5～9P	4P	2～3P
審議案件と結果 (平成31年度予算可決)	議案に対する質疑	市政に対する一般質問	平成31年度の市政運営は このように	議会人事

3月定例市議会

夏休み 親子市議会体験ツアー

を開催します！

～夏休みに親子で議会を
楽しく学ぼう！～

日時

令和元年8月18日（日） 午前10時～

対象

小学生とその保護者



※詳細は、
市議会ホームページをご覧ください。

改選後初めての市議会開かれる

正副議長など議会人事決まる



副議長
中島 直樹



議長
島村 勉

改選後、初めての市議会となる令和元年第1回臨時羽生市議会は、5月15日に新議員14名により、会期1日間で開かれました。

この臨時市議会では、正副議長の選挙をはじめ、各常任委員、議会運営委員の選任、埼玉県都市競艇組合議会議員等の選挙が行われました。

また市長からは、専決処分事件の報告、工事請負契約の締結及び監査委員の同意を求める議案など7議案が提出され、いずれも原案のとおり可決・承認・同意されました。

正副議長の就任あいさつ

市民の皆さまには、常日頃から、市政運営に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

私たちは、去る5月15日に開かれた改選後初めての臨時市議会におきまして、議員各位のご推挙により、議長・副議長の要職を務めることになりました。

このことは、私たちにありまして、身に余る光栄であるとともに、あらためてその使命の大きさと責任の重さを痛感しております。

さて、羽生市は本年9月1日に市制施行65年を迎え、節目の年となります。市の将来

都市像である「誰もが幸せを感じる、住み続けたいまち羽生」実現のため、土地区画

整理地内の企業誘致や県企業局を介した産業団地を進展し、新たなまちづくりが着実に進んでおります。しかしながら、地方自治体を取り巻く環境は、厳しさを増し、少子高齢化対策や、子育て支援の推進など、取り組まなければならない課題が数多くあります。

議会は、二元代表制の一翼を担う機関として、その機能と役割を發揮しなければなりません。市議会としても、議員一丸となり、市民の皆さまや行政と連携・協力し、羽生市のさらなる発展に取り組んでまいります。

また、議会改革を積極的に推進し、さらなる議会の活性化を図ることにより、市民の皆さまから信頼される議会運営を行ってまいります。

今後とも、市民の皆さまには、より一層のご指導、ご協力を心からお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。

議会運営委員会委員を選任

議会運営委員会は、各党派の中から選出された議員により構成されており、議長の諮問により効率的かつ円滑な議会運営について協議するため設置されています。

委員の構成は、次のとおり決まりました。

- 委員長 齊藤 隆議員
- 副委員長 柳沢 暁議員
- 委員 丑久保恒行議員
- 委員 保泉 和正議員
- 委員 江原 博之議員

各常任委員会の委員構成決まる

常任委員会は、本会議において付託される議案、請願等を詳しく審査する機関として設置されています。

羽生市議会では、総務文教委員会と都市民生委員会の2委員会が設けられており、各議員はそれぞれいずれかの常任委員会に所属することとなっております。

各委員会所属議員は、次のページのとおりです。

総務文教委員会

【所管事項】

一般会計のうち歳入に関する事項、総務部、企画財務部、経済環境部、工事検査課、会計課、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員

事務局、公平委員会、固定資産評価審査委員会、農業委員会、その他都市民生委員会に属さない事項



委員
島村 勉
北2-3-30



委員
丑久保恒行
上新郷 128



副委員長
野中 一城
東 3-30-13



委員長
峯崎 貴生
上村君 405



委員
江原 博之
加羽ヶ崎 83-1



委員
増田 敏雄
下手子林 977



委員
柳 沢 暁
南羽生 1-16-3

都市民生委員会

【所管事項】

市民福祉部、福祉事務所、まちづくり部、消防本部の

所管に関する事項



委員
保泉 和正
藤井上組 485



委員
斉藤 隆
東 1-3-55



副委員長
新井 貴司
中央 4-4-19



委員長
松本 敏夫
下岩瀬 825-2



委員
斉藤万紀子
発戸 448



委員
西山 丈由
与兵工新田 28



委員
中島 直樹
南羽生 4-17-2

保泉和正議員を 監査委員に選任

議会から選出されていた峯崎貴生前監査委員の任期が、市議会議員の任期満了に伴い4月29日に満了しました。

このため、新たに保泉和正議員を監査委員に選任したいとして、市長から同意を求められました。

市議会では同議員を適任と認め同意しました。

埼玉県 都市競艇組合議会の 議員決まる

市議会議員の任期満了に伴い、第1回臨時議会において埼玉県都市競艇組合議会議員の補欠選挙を行い、指名推薦により島村勉議長が同組合議会議員に当選しました。



3月定例市議会開く

平成31年度の市政運営はこのように

《誰もが幸せを感じる、住み続けたいまち 羽生》の実現に向けて



市政に対する考えを述べる
河田市長

平成31年3月議会は、2月25日から3月20日までの24日の会期で行われました。

市長からは、新年度の一般会計予算、特別会計予算をはじめとする26議案が提出され、いずれも原案のとおり可決・同意されました。

また、河田市長は、今期定例会において、平成31年度の市政運営について次のように述べられました。

市政運営方針

国の平成31年度予算は、10月の消費税増税に備えるため景気対策を盛り込み、更に少子高齢化に伴う社会保障費が膨らんだことに加え、防衛費も増大し、一般会計総額で101兆4,571億円と過去最大規模となりました。

一方、羽生市においては、社会保障を始めとする扶助費などの経常的経費や、公共施設の修繕費などの臨時的経費が増加し、財政を圧迫してお

ります。その中で、事業の選択、費用対効果を精査し、限られた財源の効率的な配分に努めました。

引き続き厳しい財政環境の中での市政経営となりますが、市民生活の安定と活力ある羽生市を築くため、市政運営にまい進してまいります。

平成31年度羽生市一般会計予算は、前年度と比較して4億6,000万円の増額となる180億7,000万円となりました。

第6次羽生市総合振興計画の2年目の年となります。羽生市の将来都市像である「誰もが幸せを感じる、住み続けたいまち 羽生」の実現を目指して、次のような実効性のある施策に取り組んでまいります。

第6次羽生市総合振興計画 によるまちづくり

第6次羽生市総合振興計画に掲げた8つの政策に基づいて、次の事業を実施します。

◎政策1 協働・文化

市制施行65周年を迎えるにあたり記念事業の実施や、岩瀬グローバルタウン構想に基づく世界とつながるまちづくり等を行います。

◎政策2 子育て・教育

妊産婦や子育て世代への継続した支援を行う子育て世代包括支援センターの開設や、外国語活動・外国語の充実を図るため市内全小中学校にALT1人ずつの常駐配置等を行います。

◎政策3 福祉・健康

高齢者の体力の維持・向上のため、いきいき百歳体操の推進や、生活習慣病予防対策、定期予防接種、がん検診の実施等を行います。

◎政策4 安全・安心

市街地の浸水被害を軽減するため羽生南小学校家庭貯留工事の実施や、通学路の安全対策のため拡幅整備やグリーンベルトの新設等を行います。

◎政策5 産業・雇用

羽生水郷公園南側エリアに観光農園を核とする農業団地の実現のため、羽生市観光農園等基本構想の推進や、世界キャラクターさみつとin羽生などの観光施策の充実等を行います。

◎政策6 都市基盤

岩瀬土地区画整理事業における商業施設用地、住宅用地、道路、水路、調整池などの整備や、主要幹線道路の整備、通学路の安全対策、地区要望道路の整備等を行います。

◎政策7 生活環境

清掃センターや汚泥再生処理センターの適正な改修と維持管理や、平成32年度からの下水道事業の地方公営企業法一部適用に向けての準備等を行います。

◎政策8 行政経営

第6次行政改革大綱・前期行政改革プログラムの着実な実施に向けた進行管理や、公共施設等の適切な維持管理の実施等を行います。

市政に 対する

一般質問

そこが… 聞きたい



一般質問は、提出議案以外で市政全般にわたる事務の執行状況や将来に向かっての方針などを執行部に問うものです。

今期定例会では、3月5日、6日の2日間にわたり9人の議員によって行われました。

主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

敬老会における

顕彰について

永沼正人議員

・質問 次の点を伺う。

①敬老会での顕彰の状況及び対象者の出席率について

②記念品について

③健康寿命維持高齢者の顕彰制度構築に対する見解について

④各種社会保障制度に依存していない元気な高齢者を顕彰することに對する見解について

・答弁 (市民福祉部長)

①平成30年度の敬老会出席率は、最も高い川俣地区が48・7%、最も少ない羽生地区が6・6%、全10会場の平均が15・3%であった。

表彰及び記念品の内容は、百歳の方へは内閣総理大臣からの祝状と銀杯、99歳以上の方及び88歳の方へは緑茶詰め合わせ、75歳以上の方へはフ

エイスタオルを贈呈している。

また、プラチナ婚夫婦へは市

長からの慶祝状とガラストロ

フィー、ダイヤモンド婚夫婦

へは慶祝状と三重金杯、金婚

夫婦へは慶祝状とカタログギ

フト、そのほか、寝たきりや

障がいのある高齢者を在宅で

介護している方を敬老模範家



庭として、表彰状とフォトフ

レーム付き置時計を贈呈して

いる。記念品の内容は、今後

も社会福祉協議会支部長会議

で検討いただき、対象者にと

ってより良いものを贈呈する

事ができるように工夫してい

たい。

③④社会保障制度を利用しな

いで健康を維持している高齢

者を顕彰することは、健康意

識の向上につながり、さら

に社会保障費の軽減にも寄与

する可能性がある。しかし、

高齢者は年齢を重ねることで

医療や介護のリスクは高まり、

加えて顕彰等を行うことで、

必要な医療や介護サービスを

利用することをためらうなど

の利用控えにつながることも

懸念される。このため、医療

サービスや各種社会保障に依

存しない方を顕彰するのでは

なく、これまで同様に健康意

識の向上や健康維持、秩序予

防の取り組みに対して応援や

支援をしまいたいと考えて

いる。

その他の質問

・電動シニアカートの現状と安全対策について

議会の詳細は
市議会ホームページを
どうぞ

「羽生市ぎかいだより」は、毎年4回開催される定例会ごとに発行しています。詳細にわたって内容をお知りになりたい方は、羽生市議会ホームページをご覧ください。

羽生市議会ホームページでは、市議会の概要をはじめ、定例会や臨時会の本会議で行われた一般質問や議案質疑の内容、政務活動費の収支報告一覧などを公開しております。また、議会のインターネット中継もご覧いただけますので、是非ご利用ください。

議会インターネット
中継をご利用ください。

<http://smart.discussvision.net/smart/hanyu/>

こちらのQRコードからもアクセスできます。



市内小中学校の校舎内トイレの洋式化改修について

本田 裕 議員

・質問 次の点を伺う。

①トイレ洋式化の現状に対する見解について

②トイレの洋式化改修に年次計画を立て取り組む考えがあるのかについて

・答弁（学校教育部長）

①トイレの洋式化は、老朽化した校舎の大規模改修に合わ

せて進めている。小中学校のトイレ洋式化率は、男子トイ

レは52・1%、女子トイレは便器の数が男子より多いため44・8%と低くなっている。

なお、羽生南小学校については、大規模改修工事の際には、洋式便器をゼロから男女8ヶ所ずつ増やしており、洋式化

率は、男子トイレ61・5%、女子トイレ34・7%となっている。家庭のトイレのほとんどが洋式であることや災害時に避難所が開設されることなどを考えると、学校トイレの洋式化は必要であると認識している。

②羽生市では、地震の際の二次被害を防ぐことを目的に、小中学校体育館の「非構造部材の耐震対策」を順次進めている。小中学校全14校中10校で完了しているが、まずは全校で完了する必要がある。そ



小学校の洋式トイレ

の後、校舎の大規模改修工事を順次行い、その中でトイレの全面改修を実施して、洋式化を進めていく。トイレの改修は、トイレのみの改修に対

し校舎全体の改修の方が工事上の手戻りもなく、経費面で有利であることなどから、大規模改修工事の実施とともに、トイレの洋式化を推進していく。市の財政状況を踏まえ、他の公共施設の改修計画とも調整を図りながら、計画的に取り組んでいきたい。

その他の質問

・工業団地内市道の照明について
・北部幹線開通後に危険が懸念される交差点等について

ペットの火葬施設について

野中 一城 議員

・質問 次の点を伺う。

①ペット火葬の市に対する要望件数について

②市のペット火葬施設建設の方向性について

③民間のペット火葬施設建設の許可に関する規制緩和について

・答弁（経済環境部長）

①市民からの年間問い合わせ件数は10件程度で、内容としては、死亡したペットの処分方法についてである。

②羽生市の斎場では、3基の火葬炉が稼働しているが、1基を動物専用の炉にすると、斎場の運営に大きな支障が生じることが予想される。また、

新たにペット火葬施設を設置するには、設置場所や建設費、管理運営費などの問題があるため、現状は難しいと考えている。

③羽生市では「羽生市ペット



霊園の設置の基準等に関する条例」第4条において「ペット霊園がペット焼却炉を有するときは許可をしなければならない」と規定している。これは、

平成21年の制定当時、周辺住民の生活環境が損なわれ、各地で問題となっている経緯があることを踏まえ、市民の理解が得られないものと判断した結果である。

平成30年4月現在、県内40市町でペット霊園の設置等に関する条例等が制定されている。そのうち、羽生市を含む

3市は、焼却炉を持つペット霊園は許可できないと規定しているが、羽生市以外の2市は公営の動物火葬炉を有している。

社会状況が条例制定時から大きく変化している可能性もあり、民間の動物用火葬炉を設置している他の自治体の状況を調査するなど、慎重を期したうえで規定の見直しを検討していきたい。

その他の質問

・羽生市の学力向上について

あい・あいバスの運行ルート改善と デマンド型乗合タクシーの導入について

柳沢 暁 議員

・質問 次の点を伺う。

- ①導入した場合の経費について
- ②特別交付税の割合と市の負担について
- ③導入の見解について
- ④あい・あいバスの停留所毎の利用実態について
- ⑤あい・あいバスの運行改善とデマンド交通の併用について

・答弁 (総務部長)

- ①初期投資費用が約670万円、月曜から金曜までの5日間に1日10時間運行した場合、年間約3,230万円の経費がかかる。利用者負担分の運賃を差し引いた額が羽生市の負担額となる。
- ②特別交付税の割合は、路線

運行の維持のために市が補助する額の80%である。平成30年度は、あい・あいバス運行補助金の80%である約1,744万円が交付される見込みである。差引額の約574万円が市の負担となる見込みである。

- ③高齢者の健康や生活を維持しつつ、交通弱者の交通手段の確保のため、先進事例を参考により良い交通方法を調査研究してまいりたい。
- ④調査した結果、乗降者数が最も多いのは、市役所や羽生

駅で、次いで南羽生駅や地域の公民館、集会所、病院や医院に近い停留所などである。また、乗降者が午前中だけ多い停留所や午後だけ多い停留所もあった。



⑤あい・あいバスは、交通弱者の身近な交通手段として大変重要なものである。利便性の向上を図るため、自治会や利用者の声に耳を傾け、適宜改善を図ってまいりたい。また、併用方式は、財政負担が増加することが懸念されるため、慎重を期す必要がある。市民や当局にとって最も良い方法を検証していきたい。

その他の質問

・18歳までの医療費無料化について

水泳授業の

民間委託について

峯寺 貴生 議員

・質問 小中学校における水泳授業の民間委託や夏季解放時の管理・運営に指定管理者制度の導入など、各地で官民連携の取り組みが増えている。

授業の質の向上や教員の負担軽減、公共施設の持続的な維持管理の観点から、羽生市の水泳授業の今後について見

解を伺う。

- ①水泳授業及びプール施設の現状について
- ②民間委託への見解について

・答弁 (学校教育部長)

- ①平成30年度の水泳授業は、6月中旬から8月初旬までの期間に、小学校が平均28日、中学校が平均15日の実施であ

った。実施日数は約2カ月半の期間に対し決して多くなく、天候に左右される部分が多い。また、児童生徒の参

加率は、授業では、小学校が平均91%、中学校が平均81%であるが、夏休み期間中では、小学校が平均56%、中学校が平均6%であった。



小学校のプール

プール施設は、全14施設中8施設が設置後30年を超えており老朽化が進行している。施設の使用と維持管理には、修繕料や水道料、点検委託料等の費用を要し、その金額は、年間で1校当たり平均約83万円程度である。

- ②民間委託により屋内のプールが利用できれば、天気や気

温、水温の影響を受けることなく計画通りに授業を実施することができ。また、専門のインストラクターの指導を受けることができれば、泳力の向上も期待でき、かつ安全の確保についても教職員の負担が軽減できるなど、多くのメリットがある。各校の児童生徒数やプール施設の状況等を総合的に勘案し、民間委託を含めたこれからの水泳授業の実施方法とプール施設の見直しについて、積極的に取り組んでいきたい。

野田市の児童虐待事件を 受けて

中島直樹議員

・質問 今年1月に千葉県野田市で小学4年生の児童が父親から虐待を受け死亡するという大変に痛ましい事件が起きた。羽生市で同様な問題を起こしてはならないという強い思いから、次の点について伺う。

①羽生市の過去3年間の児童

虐待の認知件数と内容、また、児童相談所から市に連絡があった件数、市から児童相談所に連絡した件数について
②児童虐待が疑われる通報が市役所にあった場合、初動体制はマニュアル化されているのか

③羽生市では、子育て支援課

と教育委員会において、情報共有できる仕組みは構築されているのか

・答弁(市民福祉部長)

①児童虐待相談件数は、平成27年度39件、平成28年度46件、平成29年度69件、今年度は1月末時点で49件であり、平成27年度から本年1月末までの合計203件中、多い順に、心理的虐待が86件、ネグレクトが74件、身体的虐待が34件である。また、児童相談所から市への連絡件数は、平成28年度21件、平成29年度36件、

平成30年度は1月末時点で28件であり、市から児童相談所に連絡した件数は、平成28年度3件、平成29年度6件、平成30年度は1月末時点で6件である。

②児童虐待が疑われる事案の



通告があった場合には、児童虐待に関わる全ての市職員が適切な対応ができるよう作成した、羽生市児童虐待対応マニュアルに基づき、対応することとなっている。

③小中学校に通う年齢の被虐待児の通告を受理した場合、

学校から情報提供いただくとともに、教育委員会とも情報共有を図るなど、情報共有できる仕組みは構築されている。

その他の質問

・図書館の乳幼児利用について

崎線の上部に陸橋を架ける計画で工事が進められている。東武鉄道では、事故等のリスクを減らすため、鉄道と平面で交差する踏切道を減らしたという意向がある。埼玉県との協議の中で、県が陸橋を新設するには、北部幹線下の踏切を閉鎖することが求められている。この踏切道は通学路にも指定され、防災上も地域の皆さまの避難路として活用される重要な生活道路である。一方、北部幹線は主要地方道という広域的な幹線道路

であり、この二つの道路の役割は、まったく異なるものである。また、埼玉県と羽生市で過日行った近隣関係住民への説明会では、出席者全員から閉鎖反対のご意見をいただいた。これらから、羽生市としては、市民の皆さまの声を第一に考え、東武鉄道に対して、踏切道の存続を強く要望していきたいと考えている。

その他の質問

・羽生市体育館及び中央公園の指定管理者の指定について

北部幹線について

島村 勉議員

・質問 北部幹線の着工から約10年が経過しているが、未だ先行きが見えてこない状況である。そこで、次の点について伺う。

①北部幹線の開通時期について

②北部幹線下踏切の閉鎖について

・答弁(まちづくり部長)

①事業主体である埼玉県行田県土整備事務所に確認したところ、現段階では、明確な完成年度はいえないとのことである。その理由としては、立体交差部の工事について、東武鉄道などの関係機関と、今後協議が必要ためである。

②北部幹線は現在東武伊勢



北部幹線下踏切

太陽光発電の設置状況とガイドラインについて

保泉和正議員

・質問 太陽光発電の設置は、農地転用許可が可能な土地で設置が広まっている。そこで、次の点について伺う。

- ① 太陽光発電の設置状況について
- ② 現在の申請状況、今後の設置・申請の見通しについて
- ③ 適切な設置に関するガイド

ラインの効果と市の太陽光発電に対する考え方について

・答弁 (経済環境部長)

① 羽生市における設置件数は、556件、発電容量は3万7,636キロワットである。この発電量から設置面積を推計すると、約47haとなる。地区別の設置状況は、件数

別にみると多い順に井泉地区105件、羽生地区81件、岩瀬地区74件、また面積別に見ると多い順に、川俣地区11ha、井泉地区8ha、須影地区7haとなっている。

② 平成30年の農地転用許可申請の状況は、申請件数16件、転用面積は6.5haとなっている。今後の設置・申請の見通しは、平成30年の申請件数は、ピーク時の平成28年と比較し、約6割減少している。面積についても、ピーク時の平成27年と比較し、約2割減



太陽光発電パネル

少している。設置・申請の見通しは、こうした動向を踏まえると、横ばいか減少傾向に転じていくのではないかと推測している。

③ ガイドライン作成以降は、周辺の生活環境の配慮に対する指導を施工前に行えるようになり、生活環境に配慮した施設設置につながるなど、一定の効果があつたと考えている。また、太陽光発電については市民の生活基盤として環境に十分配慮されている限りにおいては、やむを得ないものと判断している。

その他の質問

・遊休農地・耕作放棄地の現状と対策について

公共施設の複合化について

丑久保 恒行 議員

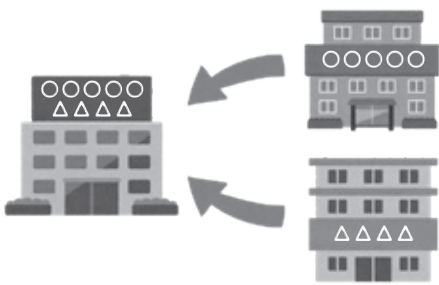
・質問 次の点について伺う。

- ① 羽生市公共施設等総合管理計画の現況について
- ② 4つの公共施設（中央公民館・保健センター・市民プラザ・パープル羽生）の施設運営経費について
- ③ 公共施設の複合化の見解について

・答弁 (企画財務部長)

① 平成28年3月に策定した「羽生市公共施設等総合管理計画」に基づき、84施設全てにおいて、施設ごとに維持、集約化、複合化、廃止等の方向性を設定するとともに、施設ごとに実施時期を示した10年間の行程表を作成し、財政

負担の軽減・平準化と、サービス水準の維持の両立を図ることを目的に、羽生市個別施



設計画を平成32年度までに策定する予定である。

② 各施設の運営経費の内訳は、光熱水費と清掃、設備点検、修繕費、指定管理費等を足しあげ、過去3年間の年間平均施設運営経費は、中央公民館が約1470万円、保健センターが約400万円、市民プラザが約5200万円、パープル羽生が約450万円となっている。

③ 現状の動向とすると、より効率的な維持管理、活用を図り施設の長期利用を推進し、

その他の質問

・乗合タクシー（デマンド方式）の導入について

議案に対する質疑

「議案に対する質疑」は、議会に上程された議案について、質疑を行うことであり、賛否の意思決定をするため議案の提出者に対し説明や考えを求めめるものです。
今期定例会では、次の議員によって行われました。

○議案第1号 平成31年度
羽生市一般会計予算

峯寄 貴生 議員

地域子育て支援拠点整備事業については、子育てに関する相談や情報提供を充実させ、未就学児とその保護者が集える児童館的機能を付加した施設を市民プラザ内に整備するもの。

・質疑 相談や情報提供の充実とはどのようなことか。

・答弁 (市民福祉部長)

新たに相談窓口を設け、催し物や育児に関する情報提供を行う。

・質疑 児童館的機能の具体的内容と利用者数の見込み及び子育て支援課との連携について

・答弁 大型遊具や知育おもちゃ、絵本コーナー、授乳、

おむつ替えのできる部屋などを設置する。1日30組75名の利用を見込み、子育て支援課と常に連絡の取れる体制で情報共有を行う。

永沼 正人 議員

英語教育推進事業について

は、平成32年度からの小学校での英語教育の必修化に向けてALTを増員し、市内全小中学校に常駐配置することにより、英語力の充実を図るもの。

・質疑 ALTをフィリピン・

バギオ市から採用する理由について

・答弁 (学校教育部長)

姉妹都市であるバギオ市との親善をより一層深めるため

・質疑 リスニングの教育効果を考慮すると、ネイティブのALTが望ましいと考えるが市の見解について

・答弁 バギオ市からのALTは、英語指導について十分研修を積んでおり、十分な教育効果があると考えている。

・質疑 友好関係協定を提携しているアメリカ・ミルブレイ市からのALTの採用

に関する市の見解について

・答弁 検討していきたい。

島村 勉 議員

国際交流の推進について

は、市制施行65周年記念式典に際し姉妹都市・友好関係協定提携都市から代表団を招へいし交流を図る。

・質疑 市制施行65周年記念式典の内容について

・答弁 (総務部長)

羽生市政に貢献された方の表彰、市内小中学生の楽器の演奏や合唱、第2部として姉妹都市・友好関係協定提携都市との歓迎会を予定している。

・質疑 姉妹都市・友好都市からの式典への招へい予定について

・答弁 姉妹都市フィリピン・バギオ市から10名、ベルギー・デュルビューイ市から5名、友

好交流関係協定提携都市アメリカ・ミルブレイ市から5名を予定している。

野中 一城 議員

有害鳥獣の駆除対策の充実

については、鳥獣による被害相談が多くなっていることから、捕獲から処分まで行うための機材等の整備を行い鳥獣被害防止計画の策定を行うもの。

・質疑 鳥獣被害防止計画の内容について

・答弁 (経済環境部長)

主に次の5項目である。

①対象とする鳥獣の種類および計画期間。農作物に被害を及ぼす鳥獣が対象となる。平成32～34年度の3年間を計画期間とする。

②農業者からの聞き取りをもとに被害の現状や傾向を掲載する。

③計画の最終年度における被害の軽減目標。

④各計画年度における捕獲目標頭数。

⑤捕獲体制や関係機関の役割など被害防止対策の実施体制。

中島 直樹 議員

ふるさと応援寄附金制度に

ついては、応援したいふるさとや自治体に寄附をした場合、所得税や住民税の還付、控除が受けられる制度。多くの自治体で地域の名産品などのお礼の品が用意されている。

・質疑 ふるさと応援寄附金額が減少しているが、寄附金を増やすため、今後どのような返礼品を検討しているのか。

・答弁 (企画財務部長)

現在、交渉中のものであるが、無農産野菜の収穫体験、和菓子屋さんオリジナルセット等の検討を進めている。

今後は、寄附を通じて羽生市を知っていただき、興味を持って羽生市にお越しただけるような事業展開に努めたい。また、多くの寄附をいただけるよう従来のホームページによる広報のほか市外へ広く情報発信を行っていきたい。



○議案第2号 平成31年度
羽生市国民健康保険特別会
計予算 及び 議案第7号
平成31年度羽生市後期高齢
者医療特別会計予算

柳沢 暁 議員

人間ドック等受診費用の助成については、40歳以上の国民健康保険及び後期高齢者医療保険の被保険者を対象に人間ドック・脳ドックの受診費用の一部を助成するもの。

・質疑 人間ドック・脳ドックの検査を同時に行った場合、これまでは両方の検査に対し受診費用の助成をしていたが、どちらか一方の検査を助成対象とした理由について伺う。

・答弁 (市民福祉部長)
今後も継続的に受診費用の助成を行っていくため、助成のあり方を検討した結果、脳ドックについては、「持病のない方は、毎年受診する必要性は高くない」との専門医の意見を踏まえ、助成対象をどちらか一方の検査とした。

その他の質疑

・議案第1号、第3号、第8号

教育長の任命に同意

あきもとふみこ
秋本文子教育長の任期が3月31日をもって満了となるため、引き続き同氏を任命したいとして市長から同意を求められました。

公平委員会委員の選任に同意

公平委員会委員の熊倉政雄くまくらまさお氏、西山博高氏にしやまひろたか、春山富美子はるやまとみこ氏の任期が5月31日をもって満了のため、三氏を引き続き選任したいとして、市長から同意を求められました。

議会では、三氏を適任と認め同意いたしました。

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員のうち、中澤達夫なかざわたつお委員の任期が3月29日をもって満了となるため、引き続き同氏を選任したいとして、市長から同

意を求められました。
市議会では、同氏を適任と認め同意いたしました。

「羽生市議会災害対応方針」等を制定

羽生市議会では、大規模災害時における議会の「災害対応方針」及び「災害対策支援本部設置要綱」を平成31年2月25日に制定しました。

羽生市議会災害対応方針については、大規模な災害が発生した際の議会や議員としての対応について、あらかじめ定めたものです。

また、羽生市災害対策支援本部設置要綱については、議会としての対応を迅速かつ適切に行えるよう、災害対策のための組織の設置について、あらかじめ定めたものです。



6月定例市議会の日程

6月定例市議会は、左記のような日程で予定されています。

月日	曜日	時刻	内容
6月21日	金	午前9時30分	本会議初日(開会)
6月22日	土		議案調査等のため休会
6月26日	水		議案調査等のため休会
6月27日	木	午前9時30分	本会議(議案に対する質疑、市政に対する一般質問)
6月28日	金	午前9時30分	本会議(市政に対する一般質問)
6月29日	土		休日のため休会
6月30日	日		休日のため休会
7月1日	月	午前9時30分	本会議(市政に対する一般質問)
7月2日	火	午前9時30分	各常任委員会
7月3日	水		事務整理のため休会
7月4日	木		事務整理のため休会
7月5日	金	午前9時30分	本会議最終日(閉会)

※6月定例市議会の日程は、6月19日(水)に開催予定の議会運営委員会で正式に決まりますので、変更になる場合もあります。

平成31年3月定例会 審議案件と結果

●議決結果の公表について

議会改革の一環として、「市民に明確な意思表示をする」という目的のもと、議員自らの考えを分かりやすく市民に示す手段のひとつとして、各議員の表決結果を掲載しています。

薫風会…薫風 拓政会…拓政 公明党…公明 日本共産党…共産 無党派…無派 【賛成：○ 反対：× 退席：退 欠席：欠】

Table with columns for 議案番号, 議案名, and voting members (薫風, 拓政, 公明, 共産, 無派, 無派) and 審議結果.

市長提出議案

Main table listing 26 items with columns for 議案番号, 議案名, and voting results for each member and the final 審議結果.

議長は表決に加わりません。

※注1 投票結果 賛成12票、反対1票

羽生市中学生議会を開催

平成31年2月6日、羽生市中学生議会が市議会議場で開催されました。

この中学生議会は、未来を担う生徒たちに、議会政治の仕組みを理解してもらい、市政をより身近なものとして関心を持ってもらうことを目的に開催したものです。

当日は、市内3中学校から23名の中学生議員が出席しました。議会は3部構成で、各部ごとに議長を交代しながら議事を進めました。

その中で、9名の議員から一般質問が行われ、中学生議員は、日ごろ疑問に感じていること、これからのまちづくりへの思いなど、さまざま視点から質問を行いました。これらの質問に対し、市長及び各部長が、市の現状や取り組みを分かりやすく説明しながら答弁を行いました。



令和元年第1回臨時市議会 審議案件と結果

●議決結果の公表について

議会改革の一環として、「市民に明確な意思表示をする」という目的のもと、議員自らの考えを分かりやすく市民に示す手段のひとつとして、各議員の表決結果を掲載しています。

さつき会…さつき 拓政会…拓政 公明党…公明 令和…令和会 日本共産党…共産 無党派…無派
【賛成：○ 反対：× 退席：退 欠席：欠 除斥：除】

議案番号	議案名	さつき		拓政		令和		公明		共産		無派		無派		審議結果
		松本敏夫	丑久保恒行	島村勉	保泉和正	江原博之	西山文由	増田敏雄	野中一城	斉藤隆	柳沢暁	中島直樹	峯寄貴生	新井貫司	齊藤万紀子	

市長提出議案

第27号	専決処分の承認を求めることについて (1) (羽生市税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	承認
第28号	専決処分の承認を求めることについて (2) (羽生市都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
第29号	専決処分の承認を求めることについて (3) (羽生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
第30号	専決処分の承認を求めることについて (4) (羽生市介護保険条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
第31号	令和元年度羽生市一般会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
第35号	羽生市清掃センター焼却施設バグフィルター・減温塔更新工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	原案可決
第36号	羽生市監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

※第32号～第34号は、議会に提出しないこととなったため、欠番となりました。

加須市・羽生市水防事務 組合議会議員の選挙

加須市・羽生市水防事務組合は、本市及び加須市で組織し、利根川及び渡良瀬川の水防に関する事務を共同で取り組んでいる特別地方公共団体です。
この水防事務組合議会議員の任期満了に伴い、本会議において選挙を行いました。
その結果、次の方々が当選されました。

▽同組合規約第6条の規定による議員

- 野中 一城 氏
- 保泉 和正 氏
- 西山 文由 氏

▽同組合規約第6条ただし書きの規定による議員

- 西田 哲三 氏
- 高瀬 浩一 氏
- 齊藤 建一 氏

◆傍聴について

羽生市議会では、本会議の傍聴を実施しております。市役所5階で受付をさせていただければ、どなたでも傍聴（一般席48席）できます。また、常任委員会の傍聴（6席）も実施しておりますので、開催

ボートレース戸田

羽生市を含む県内15市で構成する都市競艇組合の収益金の一部は、毎年構成各市に交付され、市民の皆様の暮らしに役立っています。

◆開催日◆

- 6月13日(木)～16日(日)
【週刊大衆杯】(都市)
- 6月27日(木)～30日(日)
【関東専門紙カップ】(戸田)

◆会場◆

- ボートレース戸田 (戸田競艇場)
- ※都市…埼玉県都市競艇組合主催
- ※戸田…戸田競艇企業団主催

日等をご確認のうえ、お気軽におこしください。
詳しくは、市のホームページをご覧ください。事務局にお問い合わせください。

☎048(561)1121
(内線)513

各常任委員会の経過

総務文教 委員会

委員会に付託された案件は、議案5件でした。

議案第1号平成31年度羽生市一般会計予算の審査では、商工費において「世界キャラクターさみっとin羽生開催事業交付金2100万円について何う。」との質疑に対して「来年度は10回目の節目の開催となる。10年の歴史に対して感謝を表現するステージ構成や友好交流宣言に基づき、特産品や伝統芸能などキャラクターで連携を図っていく。交付金2100万円を上限額として、内容を充実させて開催していきたい。」との答弁がありました。

次に、議案第9号平成30年度羽生市一般会計補正予算第5号についての審査では、教



審査結果を報告する保泉委員長

育費において「新郷第二小学校屋内運動場改修工事について、国庫補助である学校施設環境改善交付金の補助対象と補助対象外の内容について何う。」との質疑に対して「補助対象として、非構造部材の耐震対策である、天井材の落下防止ネットの設置、照明器具のLED化等を実施する。補助対象外として、玄関スロップの設置、ステージの国旗掲揚バトンの改修を実施する。」との答弁がありました。

都市民生 委員会

委員会では、これらの審査の結果、付託議案5件はいずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

委員会に付託された案件は、議案16件でした。

議案第1号平成31年度羽生市一般会計予算の審査では、民生費において「児童館的機能を有する子育て支援拠点施設を市民プラザ内に整備するという事だが、施設の内容について何う。」との質疑に対して「子ども達が楽しく遊べるよう、大型遊具や、知育おもちゃを配置するとともに、絵本コーナー、軽食スペース、また、授乳やおむつ替えの出来る部屋や、子育てに関する相談ができる窓口なども設置する予定である。なお、防音ガラスを新たに設置するなど、周りに迷惑をかけないよう配慮していきたいと考えている。」との答弁がありました。

次に、議案第6号平成31年度羽生市介護保険特別会計予

算の審査では「いきいき百歳体操のさらなる普及・啓発のため、新たに運営補助金を交付するとの事だが、内容について何う。」との質疑に対して「介護予防をさらに推進するため活動費用の一部を補助するもので、会場の使用料、光熱費や、消耗品、備品の購入費などである。金額は、参加者1人につき年間千円、1会場あたり5万円を上限とし



審査結果を報告する島村委員長

て交付するものである。」との答弁がありました。委員会では、これらの審査の結果、付託議案16件はいずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

3月定例市議会傍聴者数

2月25日	3人
3月4日	1人
5日	34人
6日	20人
20日	1人
計	59人でした。

常任委員会傍聴者数

3月8日	1人
11日	0人
12日	0人
13日	1人
計	2人でした。

《議会広報委員会》

委員長	島村 勉
副委員長	中島 直樹
委員	斉藤 隆
委員	峯 貴生
委員	松本 敏夫



ご意見などを
議会広報委員会まで

☎048(561)1121
(内線)513